

# 光市医師会報

昭和59年12月発行

No. 147



my carシリーズ(2)

Mercedes-Benz 230.6(濃紺) (1976年型)

福本副会長

光市医師会

## 医師会月間行事

### ○11月度理事会

59年11月13日（火）午後7時30分～

光市医師会館

報告事項・協議事項

#### (1) 県代議員会の報告（竹中会長）

来年の医学会総会の仮案の検討を行ったこと。

58年度日医決算、白色申告者の記帳義務等に関して。

#### (2) 税務講習会の件（竹中会長）

次期例会で59年度の税制改正による記帳制度の説明会を行いたい（光税務署より係官が来られる）。

#### (3) 学術講演会の件（竹中会長）

呼吸器と漢方についての講演会を行いたい。

#### (4) 周南三市役員会の件（竹中会長）

#### (5) 住民保健担当理事協議会（福本副会長）

各種健診の実態

#### (6) 学校保健研究会について（福本副会長）

児童生徒の心臓検診対策について。

学校保健研修会 60年2月中旬頃開きたい。

#### (7) 来年度県医学会会場及び部屋の確保

について（福本副会長）

#### (8) 体育大会、永年勤続の収支決算（高橋理事）

#### (9) 忘年会について（高橋理事）

12月22日（土）6：30 松屋の予定

#### (10) その他

12月6日正副会長会議の要望

編集委員会の件

12月16日医師会主催ゴルフコンペの件

### ○11月度月例会・税務講習会

59年11月27日（火）午後7時00分～

光市医師会館

#### 1. 税務講習会

講師 光税務所 甲斐氏

(1) 白色申告者の記録・記帳に関する事項

(2) 相続税に関する事項

#### 2. 月例会（報告事項及び協議事項）

(1) 県代議員会の報告（竹中会長）

(2) 周南三市役員会の報告（竹中会長）

校医手当、予防接種手当等に関しては福本副会長の報告

(3) 住民保健担当理事協議会の報告（福本副会長）

(4) 忘年会について（高橋理事）

(5) その他

老人被爆者に係る医療に関する費用の取扱いについて。

### ○周南三市医師会役員協議会

59年11月14日（水）午後7時～

ホテル 幾久屋

出席役員 竹中、福本、中村タ、中村ク、高橋、藤原

(1) 昭和60年度要望額について（学校医

手当、予防注射、乳幼児健診出務手当等）

(2) 各医師会提案事項

徳山医師会準・高看護学校に関して。  
徳山医師会検査センターに関して。  
学校医の適正配置について。

### ○山口県医師会総会・医学会総会・

#### 第3回準備委員会

59年11月26日（日）午後1時10分～  
光市民ホール

- (1) 各会場の割当てについて。
- (2) 各会場・控室等の借用申込み。

### ト ラ 狂

吉 村 明 人

日本シリーズもカープの優勝で幕を閉じた。今年もまたテレビ中継を淋しく眺めるはめに相成った。かくいう私は無類のトラ好きである。タイガースファンになった動機は定かでない。終戦後間もない小学生の頃は余り娯楽のない時代であったが「それ赤バットだ、いや青バットがいい」という男の子の間ではプロ野球は結構人気があった。オモチャ屋なんかには野球選手のプロマイドのクジがあり、一等はかなり大きな写真がもらえ、小使をためてはクジを引きに行ったものである。母親の話によれば「土井垣武」の写真を大事に持っていたというから恐らくその頃からトラに憧れていたであろう。かれこれ40年近くになるろうか。

18才の時、関西の予備校へ行く。（私の育ちは田布施）その頃はまだ甲子園球場にはナイターの設備がなくデーゲームばかりであったので、日曜日には参考書片手に甲子園へ通ったものである。これがトラ恋し

さに一層拍車をかけた。今のように球場一杯のトランペット狂想曲はなく、外野席でのんびり日光浴をしながら本も読めた。

大学時代からは九州の生活が続いたのでタイガースの試合を直接見る機会が少なかった。もっぱらマスコミからの情報が中心である。で特別な用事がない限りタイガースのすべての試合をラジオで聞いていた。試合が終り「六甲おろし」がスピーカーを流れる日はニコニコであり、さもない時は不快指数がぐんと上がる。勝った翌日はスポーツ新聞を買い漁り、敗れた次の日は新聞を全く見ない。こんな事の繰り返しであった。

49年に勤務の都合で隣り町の大和町に来てからは広島球場はおろか大阪へ日帰り出来る距離になったので甲子園迄行く。春の日曜のデーゲームなどは上り新幹線→甲子園→下り新幹線の図式で無論日帰りである。「わざわざ大阪迄行って野球だけしか見ずに帰って来るとは」と云って女房が笑う。笑うといえば「私が嫁に来てまだ一度も優勝していないと云って先日笑っていた。

さて現在はどうか。相も変わらず毎夜放送に耳を傾けて一喜一憂している。（野球のある火曜日に月例会が開かれるのが時にはうらめしくもある）放送の無い日は直接球場へ電話をして途中経過を聞く。駄目だとわかっていてもやめられない麻薬中毒と同じようなものかも知れない。

つい先日吉田新監督誕生で大分にぎわっ

ていた。恐らく来年の日本シリーズもまた淋しい思でテレビを見ているであろう。以上が駆け足による私のトラ狂ミニ史であるが、考えて見れば非常に単純な趣味ではある。世の中平和ですな!!

### my carシリーズ(2)

#### 私の愛車ベンツ

福本 寿雄

昭和36年に東京で軽免許を、昭和39年に広田先生と一諸に光自動車学校で普通免許をとった。開業前スバルの最中古品を7~8万で買ったのが車の最初である。安いだけあってガタガタ車で、エンストばかりするし、タイヤは外れるし修理ばかりしていた。その後コンテッサ5年、セドリック2年(これは車が大きくてクラッチに足が届かない)、ローレル6年で昭和51年6月にベンツの一番小さいのを購入した。今年で8年余りになる。走行距離36500km、排気量2300。昔から一度でいいからベンツに乗ってみたいと思っていたが、金がないので中古で右ハンドル、濃紺色が良いと思申し込んだが、なかなか思うのがなく、中古でも新車の%程度もする由で、それこそ清水の舞台から飛び降りるつもりで購入した。乗心地もよく、国産車のように新型はあまり出ないし、8年たつが殆ど故障もなくガソリンもあまり食わなくなった。今の処、20年位乗って乗り潰そうと思っている。難点は車検の時少々高くつくことと光市内に同じ色の車がないので、飛ばしす

きて白バイに引っかけたり、変な処に駐車出来ないことである。年をとるにつれ、遠乗りが次第に億劫になり、山口に行くにも車にするか新幹線にするか行く度に迷うこの頃である。

### あとがき

早いものでもう年の瀬です。4月から広報を担当させてもらって、やっと9号目といった感じです。

11月24日に編集委員が全員集って、これからの会報の存り方について話し合ってみました。今後それをたたき台にして諸先生の御意見をいれて少しでも面白い広報にしたいと思います。

T先生アイデアのmy carシリーズは表紙を飾るにはもってこいで、続けてみたいと思います。今回の福本先生のベンツはズッシリと重い威厳を漂わせています。吉村先生に無理に書いて戴いた「トラ狂」で今年は終了です。来年も皆様の御批判と共に、広報からは投稿の無理強いをしたいと思っています。あと1年少しの間御勤弁下さい。(藤原)

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社